

Ⅲ. NPO等団体アンケート結果

1 調査の概要

1-1 調査の目的

この調査は、ごみに対するNPO等団体の取組や考え方を把握することにより、「ごみゼロ社会実現プラン」の推進に必要な基礎資料を得るため、実施する。

1-2 調査対象

県内に所在する192件のNPO等団体を抽出し調査対象とした。

1-3 調査方法

調査票を郵送、回収した。回収期限前にはがきによる督促を行った。

1-4 調査期間

平成27年8月3日に調査票を発送し、8月21日を回答期限として回収した。なお回答期限後も回答があったため、10月1日を最終回収期限として有効回答に含めた。

1-5 回収状況

発送数	192通
宛先不明	21通
有効発送数	171通
回収数	49通
回収率	28.7%

1-6 分析結果の見方

- ①各比率は、各設問の回答数を有効回答数の100分率で示している。比率は、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならないことがある。
- ②複数回答の場合の各比率は、その項目を選んだ人が有効回答数の何%に当たるかを算出している。従って各項目の比率の合計は100%を超える場合がある。
- ③ある設問の指定された回答を選んだ人を対象回答者としている場合がある。このような場合、指定回答者以外の回答は母数に含むが無効回答としている。

2 調査結果（属性）

2-1 属性

1	貴団体の属性
---	--------

属性では、「任意団体（企業関係以外の個人が中心）」が49%で最も高く、次いで「特定非営利活動法人（NPO法人）」の38.8%となっている。

① 単純集計

番号	選択肢	回答数	回答率
1	特定非営利活動法人（NPO法人）	19	38.8%
2	その他の法人格を持つ法人	4	8.2%
3	任意団体（企業関係者が中心）	0	0.0%
4	任意団体（企業関係以外の個人が中心）	24	49.0%
99	無回答	2	4.0%
計		49	100.0%

表 2-1 「属性」回答状況

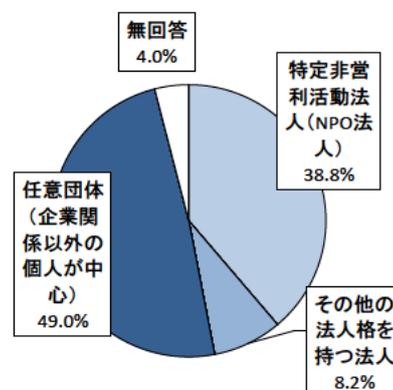


図 2-1 「属性」回答率

2-2 活動分野

2	貴団体の環境保全（全般）に関する活動分野
---	----------------------

① 単純集計

活動分野では、「限定せず環境保全全般」が46.9%で最も高く、次いで「廃棄物・リサイクル対策」の34.7%となっている。

番号	選択肢：複数回答	回答数	回答率
1	限定せず環境保全全般	23	46.9%
2	森林保全（熱帯雨林除く）	6	12.2%
3	自然保護・創出・緑化	10	20.4%
4	大気保全（地球規模除く）	1	2.0%
5	水質保全	5	10.2%
6	廃棄物・リサイクル対策	17	34.7%
総回答数		62	126.4%

表 2-2 「活動分野」回答状況

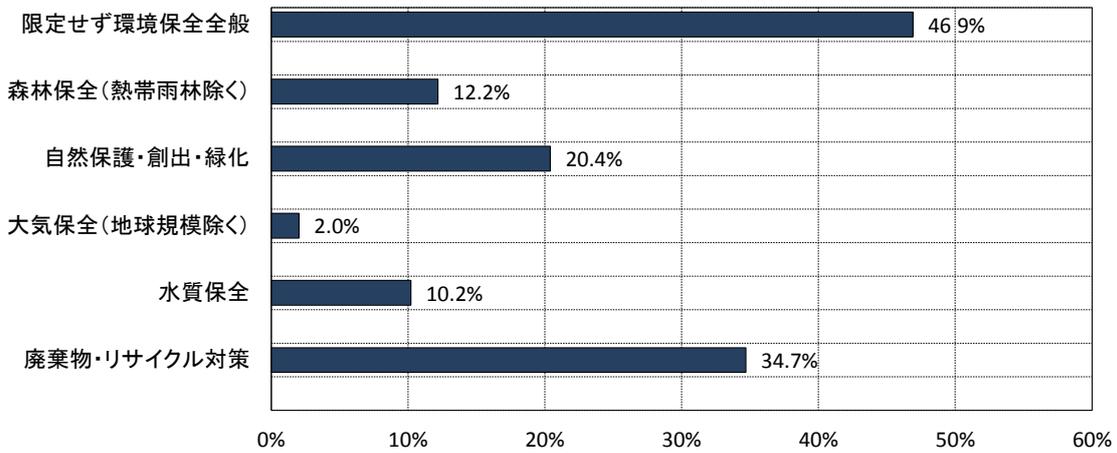


図 2-2 「活動分野」回答率

2-3 活動を始めた時期

3 活動を始めた時期

① 単純集計

活動を始めた時期については2001年（平成13年）から2008年（平成20年）が多くなっている。活動期間が最も長い団体は1966年（昭和41年）から活動しており、今年度で49年目となっている。

活動開始年	1966	1969	1971	1975	1978	1988	1989	1990	1992	1994	1996	1998	1999	2000
	(S41)	(S44)	(S46)	(S50)	(S53)	(S63)	(H元)	(H2)	(H4)	(H6)	(H8)	(H10)	(H11)	(H12)
団体数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
活動開始年	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2013	無回答	計
	(H13)	(H14)	(H15)	(H16)	(H17)	(H18)	(H19)	(H20)	(H21)	(H22)	(H23)	(H25)		
団体数	3	1	3	8	2	1	5	3	1	1	1	1	4	49

活動開始年	1950年代 (S25~S34)	1960年代 (S35~S44)	1970年代 (S45~S54)	1980年代 (S55~H元)	1990年代 (H2~H11)	2000年代 (H12~H21)	2010年代 (H22~現在)
団体数	0	2	3	2	7	28	3
率	0.0%	4.1%	6.1%	4.1%	14.3%	57.1%	6.1%

表 2-3 「活動分野」回答状況

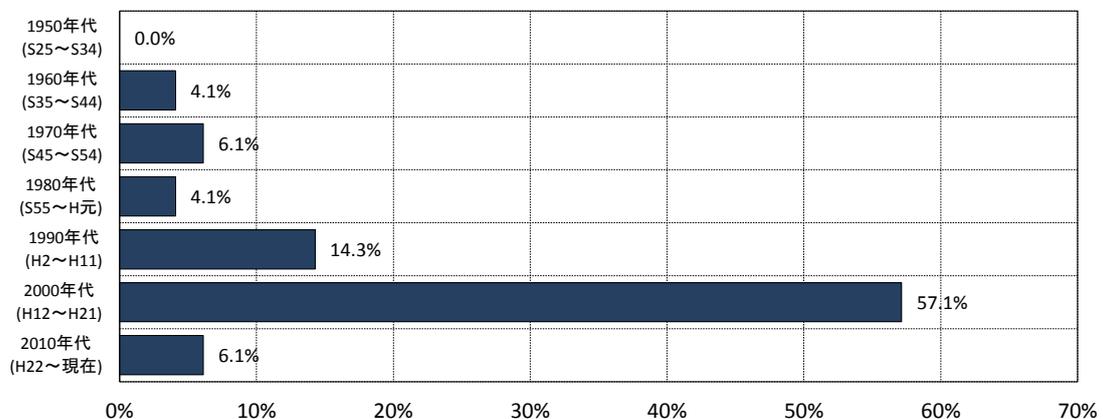


図 2-3 「活動分野」回答率

2-4 活動の範囲

4	活動の範囲（複数回答）
---	-------------

活動範囲は、「地域・地区内」が42.9%で最も高く、次いで「市町内全域」の28.6%となっている。「全国展開」している団体は、8団体となっている。

① 単純集計

番号	選択肢：複数回答	回答数	回答率
1	地域・地区内	21	42.9%
2	市町内全域	14	28.6%
3	三重県内全域	13	26.5%
4	全国展開	8	16.3%
総回答数		56	114.3%
有効回答数		49	

表 2-4 「活動範囲」回答状況

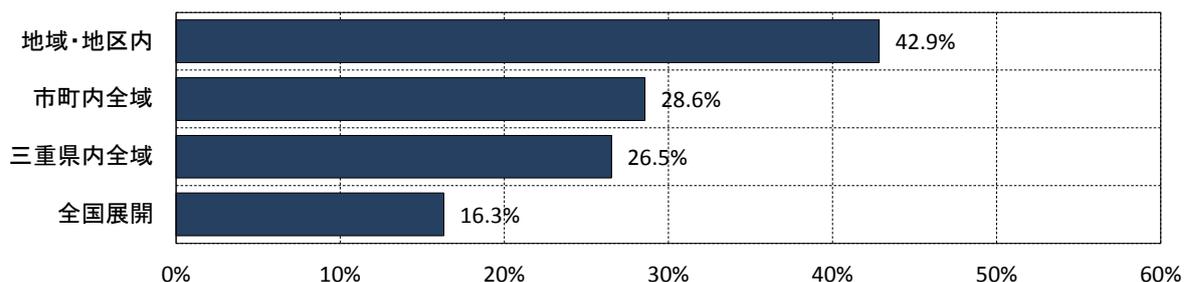


図 2-4 「活動範囲」回答率

2-5 会員数

5	会員数
---	-----

会員数のうち「特定非営利活動法人（NPO法人）」は30人未満で全体の半数（57.9%）を占め、「任意団体（企業関係以外の個人が中心）」は、20人未満で全体の半数（55.3%）を占める。

① 単純集計

団体の規模	特定非営利活動法人（NPO法人）		その他の法人格を持つ法人		任意団体（企業関係者が中心）		任意団体（企業関係以外の個人が中心）		無回答	
	団体数	率	団体数	率	団体数	率	団体数	率	団体数	率
1～9	1	5.3%	1	25.0%	0	0.0%	8	33.3%	0	0.0%
10～19	7	36.8%	0	0.0%	0	0.0%	6	25.0%	0	0.0%
20～29	3	15.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	12.5%	0	0.0%
30～49	3	15.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	12.5%	0	0.0%
50～99	3	15.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%
100～499	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
500以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%
無回答	2	10.5%	1	25.0%	0	0.0%	2	8.3%	2	100.0%
計	19	100.0%	4	100.0%	0	0.0%	24	100.0%	2	100.0%

表 2-5 「会員数」回答状況

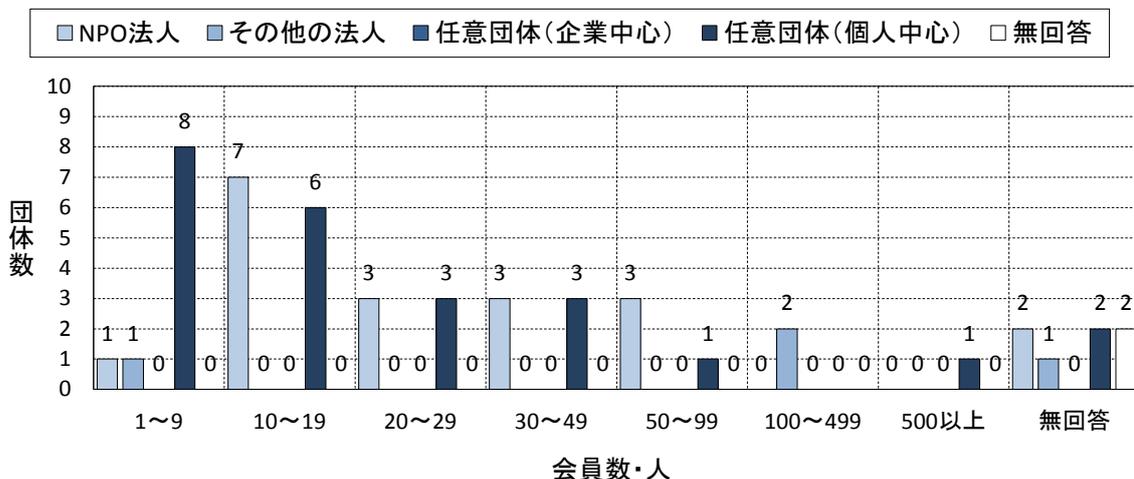


図 2-5 「会員数」回答状況

2-6 主たる事務所（事務局）の所在形態

6	主たる事務所（事務局）の所在形態
<p>主たる事務所（事務局）の所在形態は、「会員自宅や勤務先」が42.9%で最も高く、次いで「他団体と協同賃貸」の16.3%となっている。</p>	

① 単純集計

番号	選択肢：複数回答	回答数	回答率
1	専用自己所有	7	14.3%
2	専用賃貸	5	10.2%
3	他団体と協同所有	1	2.0%
4	他団体と協同賃貸	8	16.3%
5	会員自宅や勤務先	21	42.9%
6	特に限定していない	3	6.1%
7	その他	0	0.0%
99	無回答	4	8.2%
計		49	100.0%

表 2-6 「主たる事務所（事務局）の所在形態」回答状況

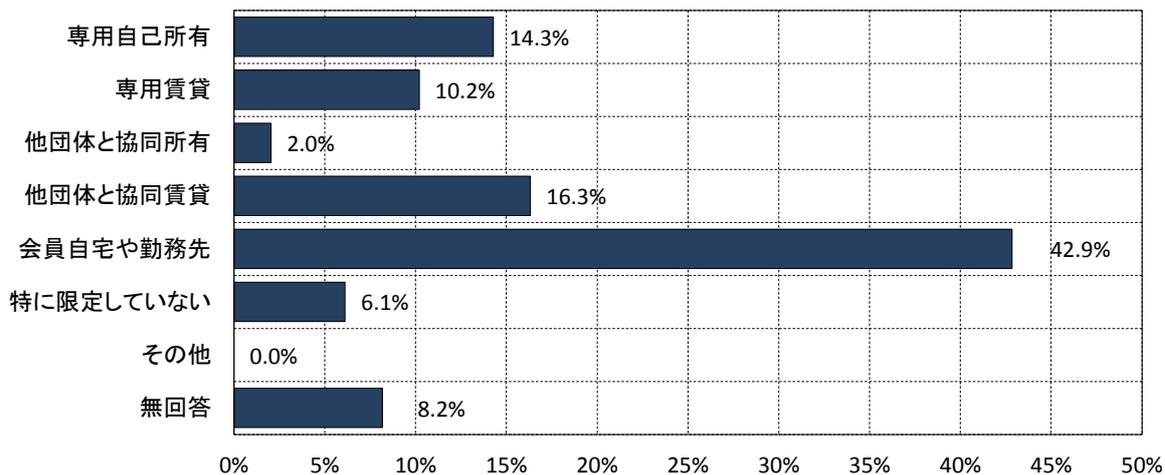


図 2-6 「主たる事務所（事務局）の所在形態」回答率

2-7 主たる事務所の住所

7	主たる事務所の住所
---	-----------

主たる事務所の住所は、「四日市市」が12.2%で最も高く、次いで「津市」10.2%、「名張市」8.2%と続いている。

① 単純集計

番号	住所	団体数	率
1	四日市市	6	12.2%
2	津市	5	10.2%
3	名張市	4	8.2%
4	桑名市	3	6.1%
5	松坂市	3	6.1%
6	鈴鹿市	3	6.1%
7	伊賀市	3	6.1%
8	亀山市	2	4.1%
9	尾鷲市	2	4.1%
10	伊勢市	2	4.1%
11	鳥羽市	2	4.1%
12	菰野町	2	4.1%
13	東員町	2	4.1%
14	志摩市	1	2.0%
15	大台町	1	2.0%
16	明和町	1	2.0%
17	南伊勢町	1	2.0%
18	川越町	1	2.0%
19	紀宝町	1	2.0%
99	無回答	4	8.2%
	計	49	100.0%

表 2-7 「主たる事務所の住所」回答状況

3 調査結果（詳細）

3-1 「ごみゼロ社会実現プラン」について

問1 三重県が平成17年3月に策定した「ごみゼロ社会実現プラン」をご存じですか？

「ごみゼロ社会実現プラン」の認知度は、「よく知っている」が55.1%で最も高く、「聞いたことがある」が38.8%となっている。なお「知らない」は、わずか2%となっている。
「ごみゼロ社会実現プラン」の認知度は、非常に高いといえる。

番号	「ごみゼロ社会実現プラン」認知度	回答数	回答率
1	よく知っている	27	55.1%
2	聞いたことがある	19	38.8%
3	知らない	1	2.0%
99	無回答	2	4.1%
有効回答数		49	100.0%

表 3-1 「ごみゼロ社会実現プラン」認知度回答状況

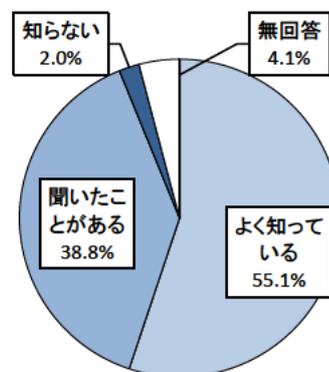


図 3-1 「ごみゼロ社会実現プラン」認知度 回答率

3-2 ごみの減量やリサイクルの取組状況について

問2 現在、貴団体ではごみ減量化等の取組を行っていますか？

ごみ減量化には、59.2%の団体が取り組んでいる。

番号	ごみ減量化の取組	回答数	回答率
1	行っている	29	59.2%
2	行っていない	17	34.7%
99	無回答	3	6.1%
有効回答数		49	100.0%

表 3-2 「ごみ減量化の取組」回答状況

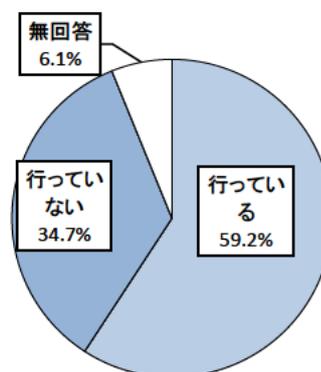


図 3-2 「ごみ減量化の取組」回答率

問3	<p>【問2で「行っている」と答えた方のみお答えください。それ以外の方は問4へ】 現在、貴団が行っているごみ減量化等の取組は何ですか？ 今後、力を入れていきたい取組は何ですか？あてはまる項目の口にチェックをつけてください。 また、現在、実施している場合は、取組内容を（ ）覧に具体的にご記入ください。</p>
----	---

現在行っている取組は、「生ごみ堆肥化の実施・協力」が28.6%で最も高く、次いで「廃食用油のリサイクル（BDF、石鹼など）の実施・協力」18.4%、「生ごみ堆肥化に関する住民への啓発」16.3%と続いている。
 今後力を入れて行きたい取組として、「不用品リサイクルに関する情報提供、情報交換の仕組みづくり」が8.2%で最も高くなっているが、どの取組についても回答率が低い。

番号	取組内容：有効回答数 49	現在取組		今後予定		現在+今後	
		回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1	フリーマーケット等の開催・出展	7	14.3%	1	2.0%	8	16.3%
2	不用品リサイクルに関する情報提供、情報交換の仕組みづくり	3	6.1%	4	8.2%	7	14.3%
3	修理教室、リフォーム教室等の実施	2	4.1%	3	6.1%	5	10.2%
4	リサイクルショップの運営	2	4.1%	2	4.1%	4	8.2%
5	リターナブル容器の良さなどのPR	2	4.1%	0	0.0%	2	4.1%
6	新たなリターナブル容器システムの構築、取組への支援・協力	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
7	リユースカップ・システムの情報発信	2	4.1%	0	0.0%	2	4.1%
8	自治会、NPO等民間団体主催のイベント等におけるリターナブル容器の利用	2	4.1%	0	0.0%	2	4.1%
9	移動食器洗浄車の購入・貸し出し	0	0.0%	1	2.0%	1	2.0%
10	リユース食器レンタル事業の企画・運営	1	2.0%	1	2.0%	2	4.1%
11	環境に配慮したエコイベントシステムの導入・実施	2	4.1%	0	0.0%	2	4.1%
12	リース・レンタルのサービスの提供、事業活動におけるレンタルやリースの活用	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
13	製品等の修理・修繕に関する住民への啓発	2	4.1%	0	0.0%	2	4.1%
14	アップグレード（製品の性能・機能の向上）サービスに関する住民への啓発	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
15	市町の分別基準に従った適正な排出	3	6.1%	0	0.0%	3	6.1%
16	容器包装の削減・簡素化に関する啓発・PR	3	6.1%	0	0.0%	3	6.1%
17	生ごみ堆肥化の実施・協力	14	28.6%	1	2.0%	15	30.6%
18	生ごみ堆肥化に関する地域活動に伴うネットワークづくり	5	10.2%	1	2.0%	6	12.2%
19	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	8	16.3%	2	4.1%	10	20.4%
20	生ごみの水切りの実施・協力	6	12.2%	1	2.0%	7	14.3%
21	廃食用油のリサイクル（BDF、石鹼など）の実施・協力	9	18.4%	3	6.1%	12	24.5%

表 3-3 (1) 「ごみ減量化の取組内容」回答状況

番号	取組内容：回答対象数 49	現在取組		今後予定		現在+今後	
		回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
22	飲料容器デポジット制度の導入・運用	4	8.2%	0	0.0%	4	8.2%
23	障がい者や高齢者の支援と連携したサイクル事業の実施	4	8.2%	1	2.0%	5	10.2%
24	企業退職者等の地域での活動の受け皿として活動の場の提供	4	8.2%	0	0.0%	4	8.2%
25	地域通貨の仕組みを活用したリサイクルシステムの運営	2	4.1%	1	2.0%	3	6.1%
26	地域通貨の発行	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
27	ごみ減量化やりサイクル等地域活動の実施	6	12.2%	1	2.0%	7	14.3%
28	ごみ減量化やりサイクル等に関する行政の施策への協力	7	14.3%	0	0.0%	7	14.3%
29	NPO・事業所・行政の連携による資源物回収拠点システムの構築・運営	2	4.1%	1	2.0%	3	6.1%
30	廃プラスチック等の有効利用のための調査研究・技術開発	0	0.0%	2	4.1%	2	4.1%
31	資源回収ステーションの運営受託	4	8.2%	0	0.0%	4	8.2%
32	資源回収ステーションを活用した学習機会の提供	2	4.1%	0	0.0%	2	4.1%
33	集団回収のPR・実施	2	4.1%	0	0.0%	2	4.1%
34	ごみ処理基本計画策定、実行の取組に参画	0	0.0%	1	2.0%	1	2.0%
35	ごみ減量会議等への参画・協働	1	2.0%	2	4.1%	3	6.1%
36	地域ごみゼロ推進交流会への参加	3	6.1%	2	4.1%	5	10.2%
37	レジ袋削減活動の展開	5	10.2%	1	2.0%	6	12.2%
38	行政との協働事業等の企画提案、事業の実施	2	4.1%	1	2.0%	3	6.1%
39	市町のごみ減量化等施策への積極的な参画・協力	4	8.2%	2	4.1%	6	12.2%
40	「ごみゼロ社会」実現プランに関する情報提供への協力	2	4.1%	3	6.1%	5	10.2%
41	ホームページなどを活用したごみ関連情報の発信	3	6.1%	0	0.0%	3	6.1%
42	食品ロス削減に向けた取組への参画、協力	2	4.1%	2	4.1%	4	8.2%
43	環境学習・環境教育のツール・プログラム等の開発、行政の取組への参画	3	6.1%	1	2.0%	4	8.2%
44	20年後のライフスタイル体験プログラムの企画・運営、行政の取組への参画・協力	2	4.1%	2	4.1%	4	8.2%
45	こどもエコクラブ会員を対象とした学習会の企画・開発	2	4.1%	1	2.0%	3	6.1%
46	家庭における環境学習・教育の啓発	4	8.2%	1	2.0%	5	10.2%
47	家庭における環境学習・教育のツールの作成・普及活動	3	6.1%	1	2.0%	4	8.2%
48	ごみゼロ達人育成への協力、派遣制度の活用	0	0.0%	1	2.0%	1	2.0%
49	ごみゼロ人材ガイドブックの活用・情報提供	0	0.0%	1	2.0%	1	2.0%

表 3-3 (2) 「ごみ減量化の取組内容」回答状況

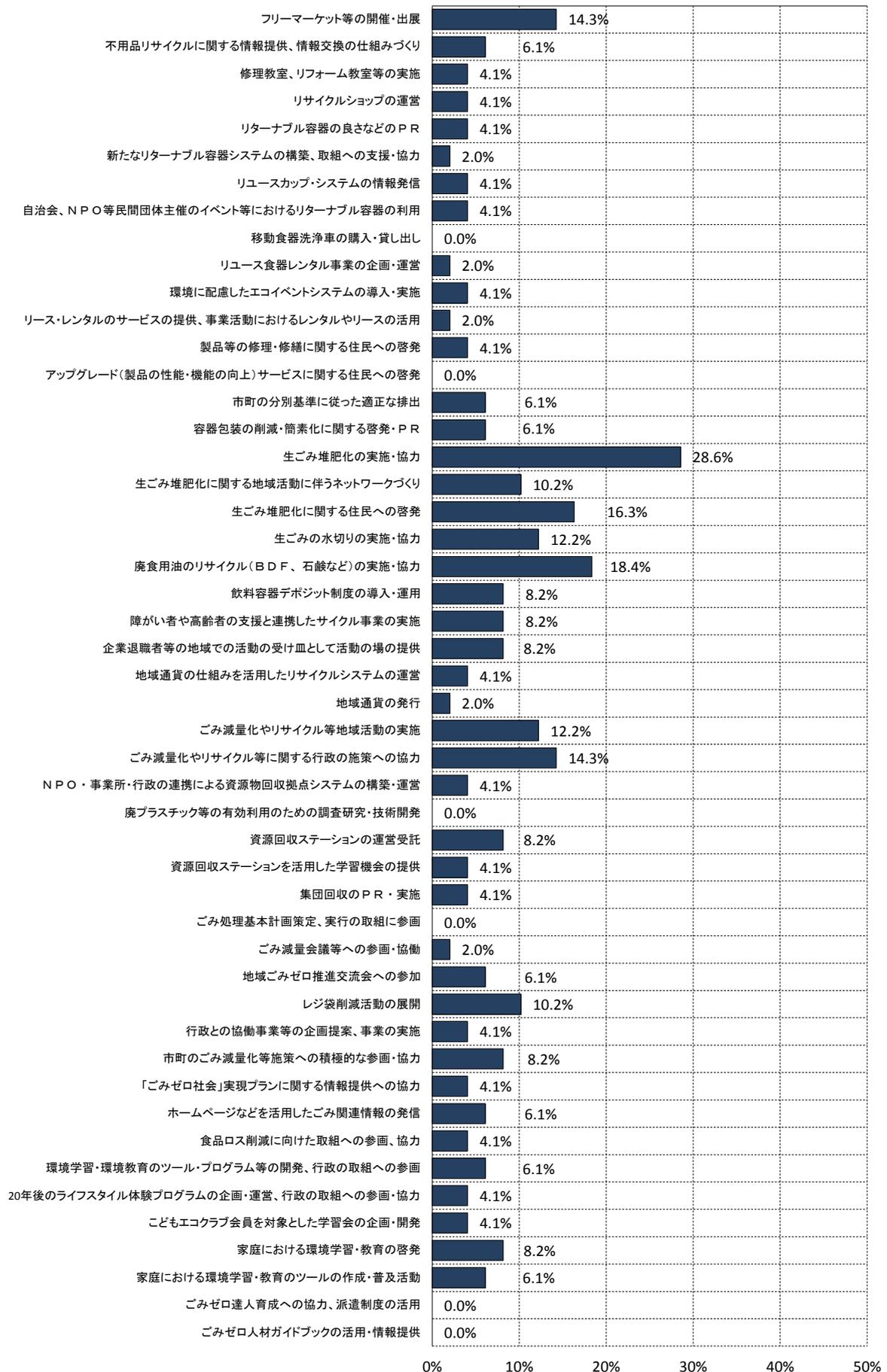


図 3-3 「ごみ減量化の取組内容」回答率

問4	貴団体で、ごみ減量化の取組の連携相手はどこですか？ また、今後、どのような相手と連携したいですか？ 当てはまる項目の口にチェックするとともに取組内容を具体的に記入してください。
----	--

ごみ減量化の取組の現在の連携相手は、「学校」が20.4%で最も高く、次いで「市町」の16.3%となっている。
また、今後連携したい相手としては、「学校」が14.3%、「市町」が10.2%となっている。

番号	取組の連携相手 ：回答数 49	現在取組		今後予定		現在+今後	
		回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1	NPO等団体	6	12.2%	2	4.1%	8	16.3%
2	事業者	6	12.2%	3	6.1%	9	18.4%
3	学校	10	20.4%	7	14.3%	17	34.7%
4	自治会・町内会等団体	7	14.3%	4	8.2%	11	22.4%
5	市町	8	16.3%	5	10.2%	13	26.5%
6	県	4	8.2%	2	4.1%	6	12.2%

表 3-4 「取組の連携相手」回答状況

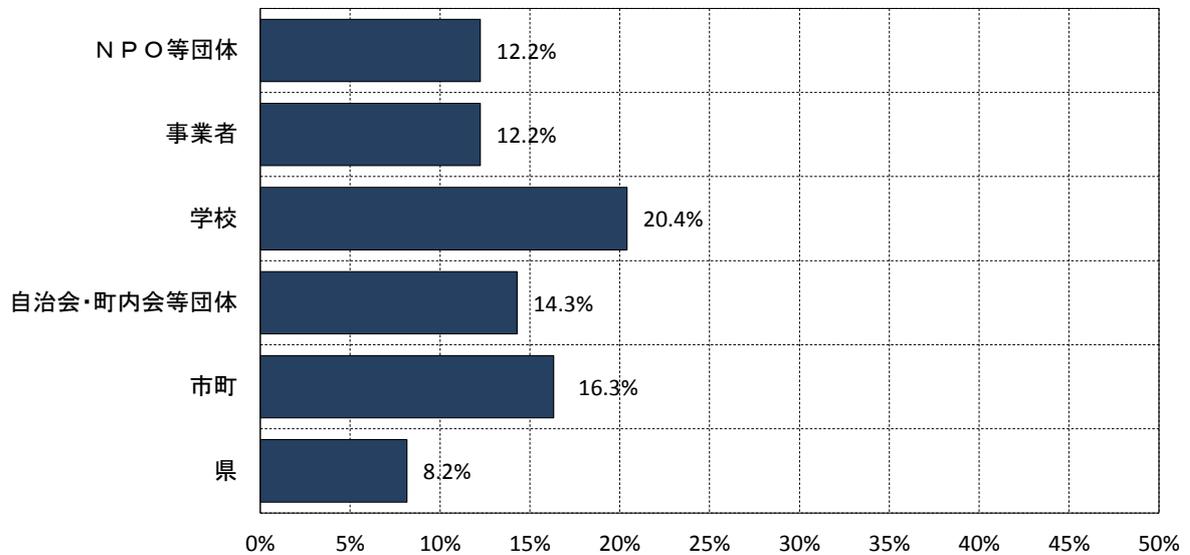


図 3-4 「取組の連携相手」回答率

問5 貴団体では、県に対してどのような役割を期待していますか？（複数回答）

県に期待する役割は、「全県的な啓発（キャンペーン等の実施）」が32.7%で最も高く、次いで「情報交換の場や機会の提供」の20.4%となっている。

番号	県の役割	回答数	回答率
1	全県的な啓発（キャンペーン等の実施）	16	32.7%
2	調査研究や情報提供	9	18.4%
3	情報交換の場や機会の提供	10	20.4%
4	スタッフ育成の研修	2	4.1%
5	その他	6	12.2%
総回答数		43	87.8%

表 3-5 「県の役割」回答状況

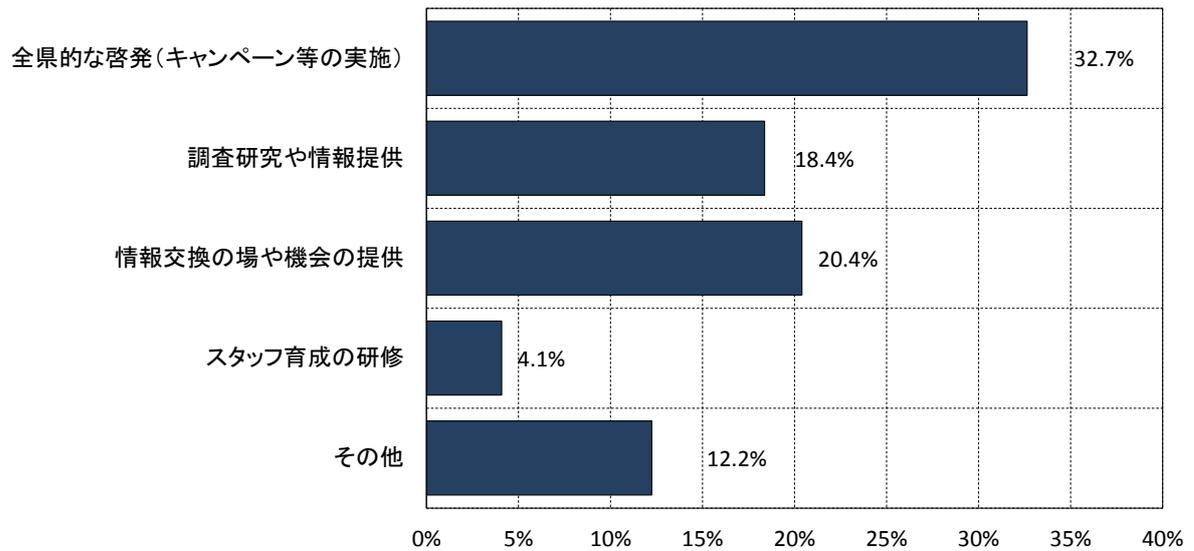


図 3-5 「県の役割」回答率

問6 県では、地域で積極的にごみ減量活動等に取り組まれている方々を対象に、ごみゼロプラン推進の取組への県民のみなさんの参画を促進し、自発的、主体的なごみ減量化の取組のさらなる活性化やそれらの広域展開をはかるため、日頃の活動内容の発表や情報交換など参加者同士の情報交流、先進事例やリサイクル制度等についての交流会を開催しています。より実り多い交流会とするため、皆様のご意見を参考とさせていただきますので、希望するテーマ、内容等をお聞かせください。（自由記述）

交流会の希望するテーマ・内容は、全体的に回答率が低く、最も高い「その他」が8.2%、次いで「交流会そのものについて」及び「行政の活動について」が6.1%となっている。

番号	希望するテーマ内容（要約）	回答数	回答率
1	リサイクルについて	1	2.0%
2	団体が活動しやすくなるためのものについて	1	2.0%
3	交流会そのものについて	3	6.1%
4	「ごみゼロ」について	0	0.0%
5	行政の活動について	3	6.1%
6	ごみの減量化について	2	4.1%
7	RDF発電について	0	0.0%
8	その他	4	8.2%
計		14	28.6%

表 3-6 「希望するテーマ・内容」回答状況

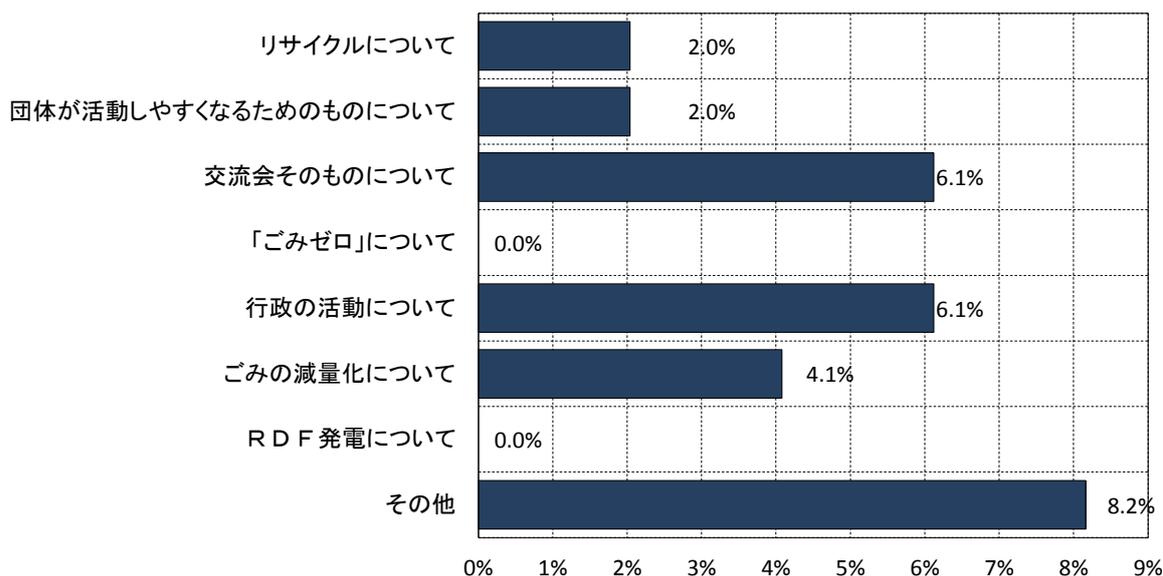


図 3-6 「希望するテーマ・内容」回答率

問7 「ごみゼロ社会」実現に向けて、ご意見等あれば、ご自由にご記入ください。
（自由記述）

自由意見の要約では、「行政への要望についての意見」が16.3%で最も高く、次いで「ごみ処理リサイクル方法、しくみづくりについての意見」及び「県民への啓発についての意見」が6.1%となっている。

番号	「ごみゼロ社会」実現にむけての意見（要約）	回答数	回答率
1	ごみ処理リサイクル方法、しくみづくりについての意見	3	6.1%
2	一人ひとりの関心や活動の大切さについての意見	2	4.1%
3	県民への啓発についての意見	3	6.1%
4	「ごみゼロ」についての意見	2	4.1%
5	団体の活動についての意見	1	2.0%
6	行政間やNPOとの連携についての意見	0	0.0%
7	行政への要望についての意見	8	16.3%
8	自然を大切にすることについての意見	0	0.0%
9	その他の意見	2	4.1%
計		21	42.9%

表 3-7 「「ごみゼロ社会」実現にむけての自由意見」回答状況

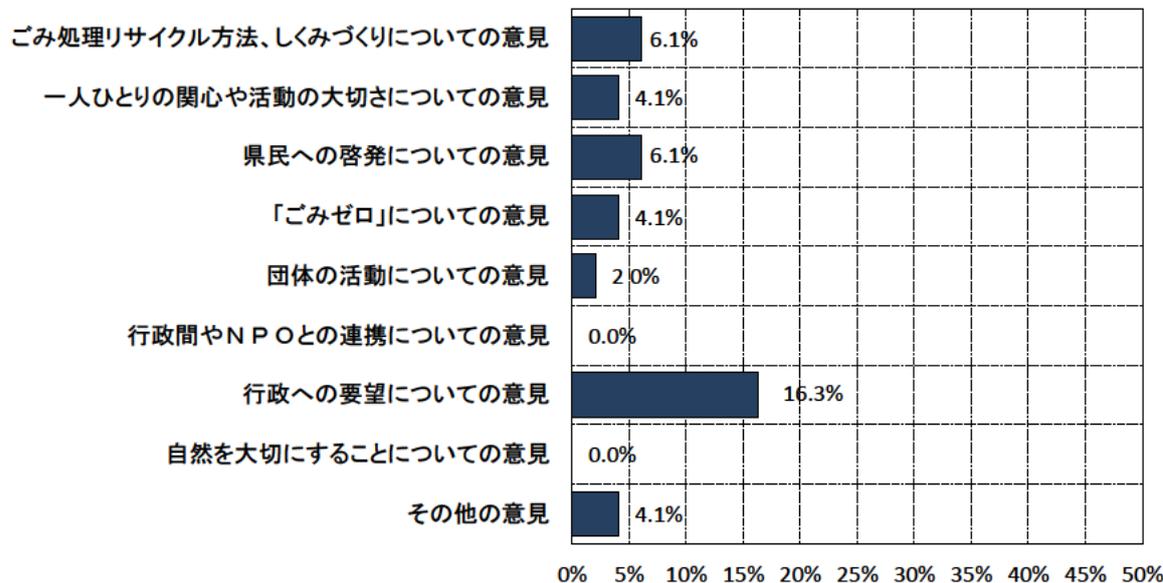


図 3-7 「「ごみゼロ社会」実現にむけての自由意見」回答率

問8 ごみゼロHPの「活動団体マップ」にてごみゼロ活動団体の紹介（現在32団体掲載）をしています。貴団体の情報についてHPに掲載させていただいてもよろしいですか？

HPへの掲載は、「はい」と「いいえ」がともに34.7%となっている。「すでに掲載している」団体は、8.2%となっている。

番号	HPへの掲載	回答数	回答率
1	はい	17	34.7%
2	いいえ	17	34.7%
3	すでに掲載している	4	8.2%
99	無回答	11	22.4%
計		49	100.0%

表 3-8 「HPへの掲載」回答状況

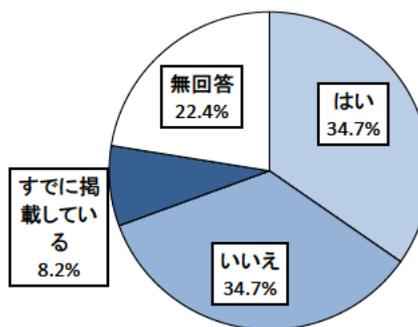


図 3-8 「HPへの掲載」回答率

問9 平成19年に誕生した三重県ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」をご存じですか？

「ゼロ吉」の認知度は、「知っている」が65.3%、「知らない」が18.4%となっている。「ゼロ吉」の認知度はかなり高いといえる。

番号	HPへの掲載	回答数	回答率
1	知っている	32	65.3%
2	知らない	9	18.4%
99	無回答	8	16.3%
計		49	100.0%

表 3-10 「「ゼロ吉」の認知度」回答状況

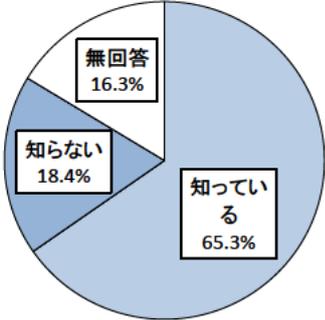
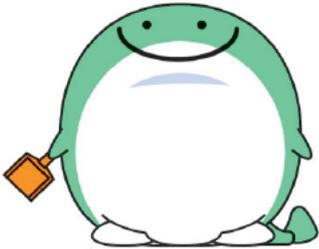


図 3-10 「「ゼロ吉」の認知度」回答率



三重県ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」

みんなでめざそう“ごみゼロ社会”

- 風呂敷っているいる使えて便利だよ♪
- マイバックを持ってお買い物♪
- お出かけにはマイボトル♪

ゼロ吉ファミリー

4 過去の調査結果との比較

4-1 現在行っている取組内容について

平成23年度から平成27年度の5年間における各年度について、いずれの年度も上位10位に入っている取組は「フリーマーケット等の開催・出展」、「生ごみ堆肥化の実施・協力」、「生ごみ堆肥化に関する住民への啓発」、「廃食用油のリサイクル（BDF、石鹸など）の実施・協力」、「ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施」、「レジ袋削減活動への展開」の5項目、4回は「市町の分別基準に従った適正な排出」、「ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力」の2項目となっている。
上記の取組を進めるNPO等団体の割合が高くなっている。

順位	番号	取組内容	上位10位以内の回数
1	5-1 (1)	生ごみ堆肥化の実施・協力	14
2	5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鹸など）の実施・協力	9
3	5-1 (3)	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	8
5	3-1 (1)	フリーマーケット等の開催・出展	7
5	6-3 (4)	ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力	7
7	5-1 (4)	生ごみの水切りの実施・協力	6
7	6-3 (3)	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施	6
9	5-1 (2)	生ごみ堆肥化に関する地域活動に伴うネットワークづくり	5
9	8-3 (1)	レジ袋削減活動の展開	5
15	6-1	飲料容器デポジット制度の導入・運用	4
15	6-2 (1)	障がい者や高齢者の支援と連携したリサイクル事業の実施	4
15	6-2 (2)	企業退職者等の地域での活動での活動の受け皿として活動の場の提供	4
15	7-3 (1)	資源回収ステーションの運営受託、人材派遣	4
15	8-4 (1)	市町のごみ減量化等施策への積極的な参画・協力	4
15	9-1 (5)	家庭における環境学習・教育の啓発	4
計			91

表 4-1 「平成23年度～平成27年度の上位10位以内の回数」



図 4-1 「平成23年度～平成27年度の上位10位以内の回数」

年度	順位	番号	取組内容	回答率
平成23年度	1	5-1(1)	生ごみ堆肥化の実施・協力	32.0%
	2	4-1	市町の分別基準に従った適正な排出	26.0%
	3	6-3(3)	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施	24.0%
	4	5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鯨など）の実施・協力	21.0%
	5	5-1(3)	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	21.0%
	6	3-1(1)	フリーマーケット等の開催・出展	21.0%
	7	8-2	レジ袋削減活動の展開	17.0%
	8	9-1(1)	環境学習・環境教育ツール・プログラム等の開発、行政の取組への参画	17.0%
	9	3-1(4)	リサイクルショップの運営	16.0%
	10	8-3(2)	市町のごみ減量化等施策への積極的な参画・協力	16.0%
年度	順位	番号	取組内容	回答率
平成24年度	1	5-1(1)	生ごみ堆肥化の実施・協力	26.3%
	2	5-1(3)	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	22.4%
	3	8-2	レジ袋削減活動の展開	22.4%
	4	3-1(1)	フリーマーケット等の開催・出展	21.1%
	5	4-1	市町の分別基準に従った適正な排出	19.7%
	6	5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鯨など）の実施・協力	18.4%
	7	6-3(4)	ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力	18.4%
	8	3-1(2)	不用品リサイクルに関する情報提供、情報交換の仕組みづくり	15.8%
	9	6-3(3)	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施	15.8%
	10	5-1(4)	生ごみの水切りの実施・協力	14.5%
年度	順位	番号	取組内容	回答率
平成25年度	1	5-1(1)	生ごみ堆肥化の実施・協力	30.2%
	2	4-1	市町の分別基準に従った適正な排出	23.8%
	3	5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鯨など）の実施・協力	22.2%
	4	6-3(3)	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施	20.6%
	5	6-3(4)	ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力	20.6%
	6	5-1(3)	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	20.6%
	7	3-1(1)	フリーマーケット等の開催・出展	19.0%
	8	8-2	レジ袋削減活動の展開	19.0%
	9	8-3(1)	行政との協働事業等の企画提案、事業の実施	17.5%
	10	8-3(2)	市町のごみ減量化等施策への積極的な参画・協力	17.5%
年度	順位	番号	取組内容	回答率
平成26年度	1	5-1(1)	生ごみ堆肥化の実施・協力	27.4%
	2	5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鯨など）の実施・協力	24.2%
	3	6-3(3)	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施	19.4%
	4	8-2	レジ袋削減活動の展開	16.1%
	5	5-1(4)	生ごみの水切りの実施・協力	16.1%
	6	4-1	市町の分別基準に従った適正な排出	16.1%
	7	3-1(1)	フリーマーケット等の開催・出展	14.5%
	8	5-1(3)	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	14.5%
	9	3-1(2)	不用品リサイクルに関する情報提供、情報交換の仕組みづくり	12.9%
	10	6-3(4)	ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力	11.3%
年度	順位	番号	取組内容	回答率
平成27年度	1	5-1(1)	生ごみ堆肥化の実施・協力	28.6%
	2	5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鯨など）の実施・協力	18.4%
	3	5-1(3)	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	16.3%
	4	3-1(1)	フリーマーケット等の開催・出展	14.3%
	5	6-3(4)	ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力	14.3%
	6	5-1(4)	生ごみの水切りの実施・協力	12.2%
	7	6-3(3)	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施	12.2%
	8	5-1(2)	生ごみ堆肥化に関する地域活動に伴うネットワークづくり	10.2%
	9	8-3(1)	レジ袋削減活動の展開	10.2%
	10	6-1	飲料容器デポジット制度の導入・運用	8.2%

表 4-2 「年度別取組内容上位10位」

番号	現在行っている取組内容	平成23 年度調査	平成24 年度調査	平成25 年度調査	平成26 年度調査	平成27 年度調査
3-1(1)	フリーマーケット等の開催・出展	21.0%	21.1%	19.0%	14.5%	14.3%
3-1(2)	不用品リサイクルに関する情報提供、情報交換の仕組みづくり	12.4%	15.8%	12.7%	12.9%	6.1%
3-1(3)	修理教室、リフォーム教室等の実施	15.7%	13.2%	9.5%	4.8%	4.1%
3-1(4)	リサイクルショップの運営	4.5%	3.9%	3.2%	8.1%	4.1%
3-2(1)	リターナブル容器の良さなどのPR	6.7%	6.6%	4.8%	3.2%	4.1%
3-2(2)	新たなリターナブル容器システムの構築、取組への支援・協力	2.2%	2.6%	1.6%	0.0%	2.0%
3-2(3)	リユースカップ・システムの情報発信	3.0%	1.3%	3.2%	1.6%	4.1%
3-2(4)	自治会、NPO等民間団体主催のイベント等におけるリターナブル容器の利用	5.6%	3.9%	7.9%	4.8%	4.1%
3-2(5)	移動食器洗浄車の購入・貸し出し	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3-2(6)	リユース食器レンタル事業の企画・運営	2.2%	2.6%	0.0%	1.6%	2.0%
3-2(7)	環境に配慮したエコイベントシステムの導入・実施	13.5%	11.8%	7.9%	6.5%	4.1%
3-3	リース・レンタルのサービスの提供、事業活動におけるレンタルやリースの活用	0.0%	1.3%	4.8%	1.6%	2.0%
3-4(1)	製品等の修理・修繕に関する住民への啓発	2.2%	2.6%	1.6%	4.8%	4.1%
3-4(2)	アップグレード（製品の性能・機能の向上）サービスに関する住民への啓発	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4-1	市町の分別基準に従った適正な排出	26.0%	19.7%	23.8%	16.1%	6.1%
4-2	容器包装の削減・簡素化に関する啓発・PR	13.5%	6.6%	14.3%	9.7%	6.1%
5-1(1)	生ごみ堆肥化の実施・協力	32.2%	26.3%	30.2%	27.4%	28.6%
5-1(2)	生ごみ堆肥化に関する地域活動に伴うネットワークづくり	11.2%	14.5%	11.1%	9.7%	10.2%
5-1(3)	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発	21.1%	22.4%	20.6%	14.5%	16.3%
5-1(4)	生ごみの水切りの実施・協力	14.5%	14.5%	15.9%	16.1%	12.2%
5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鹸など）の実施・協力	21.3%	18.4%	22.2%	24.2%	18.4%
6-1	飲料容器デポジット制度の導入・運用	3.4%	3.9%	0.0%	1.6%	8.2%
6-2(1)	障がい者や高齢者の支援と連携したリサイクル事業の実施	9.0%	7.9%	7.9%	4.8%	8.2%
6-2(2)	企業退職者等の地域での活動の受け皿として活動の場の提供	7.9%	3.9%	3.2%	3.2%	8.2%
6-3(1)	地域通貨の仕組みを利用したリサイクルシステムの構築	2.2%	1.3%	1.6%	1.6%	4.1%
6-3(2)	地域通貨の発行	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
6-3(3)	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施	24.4%	15.8%	20.6%	19.4%	12.2%
6-3(4)	ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力	14.4%	18.4%	20.6%	11.3%	14.3%
6-4	NPO・事業者・行政等の連携による資源物回収拠点システムの構築・運営	5.6%	6.6%	1.6%	9.7%	4.1%
6-6	廃プラスチック等の有効利用のための調査研究・技術開発	0.0%	1.3%	1.6%	3.2%	0.0%

表 4-3 (1/2) 「年度別 現在行っている取組」回答率

番号	現在行っている取組内容	平成23 年度調査	平成24 年度調査	平成25 年度調査	平成26 年度調査	平成27 年度調査
7-3(1)	資源回収ステーションの運営委託、人材派遣	3.4%	2.6%	4.8%	6.5%	8.2%
7-3(2)	資源回収ステーションを活用した学習機会の提供	6.0%	1.3%	3.2%	3.2%	4.1%
7-3(3)	集団回収のPR・実施	11.2%	3.9%	7.9%	4.8%	4.1%
8-1(1)	ごみ処理基本計画策定、実行の取組に参画	4.5%	5.3%	11.1%	1.6%	0.0%
8-1(2)	ごみ減量会議等への参画・協働	11.2%	10.5%	11.1%	8.1%	2.0%
8-1(3)	地域ごみゼロ推進交流会への参画	13.5%	13.2%	11.1%	8.1%	6.1%
8-2	レジ袋削減活動への展開	16.9%	22.4%	19.0%	16.1%	10.2%
8-3(1)	行政との協働事業等の企画提案、事業の実施	11.2%	6.6%	17.5%	3.2%	4.1%
8-3(2)	市町のごみ減量化等施策への積極的な参画・協力	15.7%	6.6%	17.5%	3.2%	8.2%
8-4(1)	「ごみゼロ社会」実現プランに関する情報提供への協力	6.7%	10.5%	1.6%	3.2%	4.1%
8-4(2)	ホームページなどを活用したごみ関連情報の発信	3.4%	6.6%	6.3%	1.6%	6.1%
8-5	食品ロス削減に向けた取組への参画、協力	1.3%	1.3%	4.8%	3.2%	4.1%
9-1(1)	環境学習・環境教育ツール・プログラム等の開発、行政の取組への参画	16.9%	9.2%	14.3%	4.8%	6.1%
9-1(2)	20年後（平成37年）のライフスタイル体験プログラムの企画・運営、行政の取組への参画・協力	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	4.1%
9-1(3)	子どもエコクラブ会員を対象とした学習会の企画・開催	4.5%	2.6%	3.2%	3.2%	4.1%
9-1(4)	家庭における環境学習・教育の啓発	11.1%	9.2%	14.3%	8.1%	8.2%
9-1(5)	家庭における環境学習・教育のツールの作成・普及活動	5.6%	5.3%	3.2%	3.2%	6.1%
9-1(1)	ごみゼロ達人育成への協力、派遣制度の活用	1.0%	1.3%	1.6%	1.6%	0.0%
9-1(2)	ごみゼロ人材ガイドブックの活用情報提供	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

表 4-3 (2/2) 「年度別 現在行っている取組」回答率

■平成23年度調査 ■平成24年度調査 ■平成25年度調査 ■平成26年度調査 ■平成27年度調査

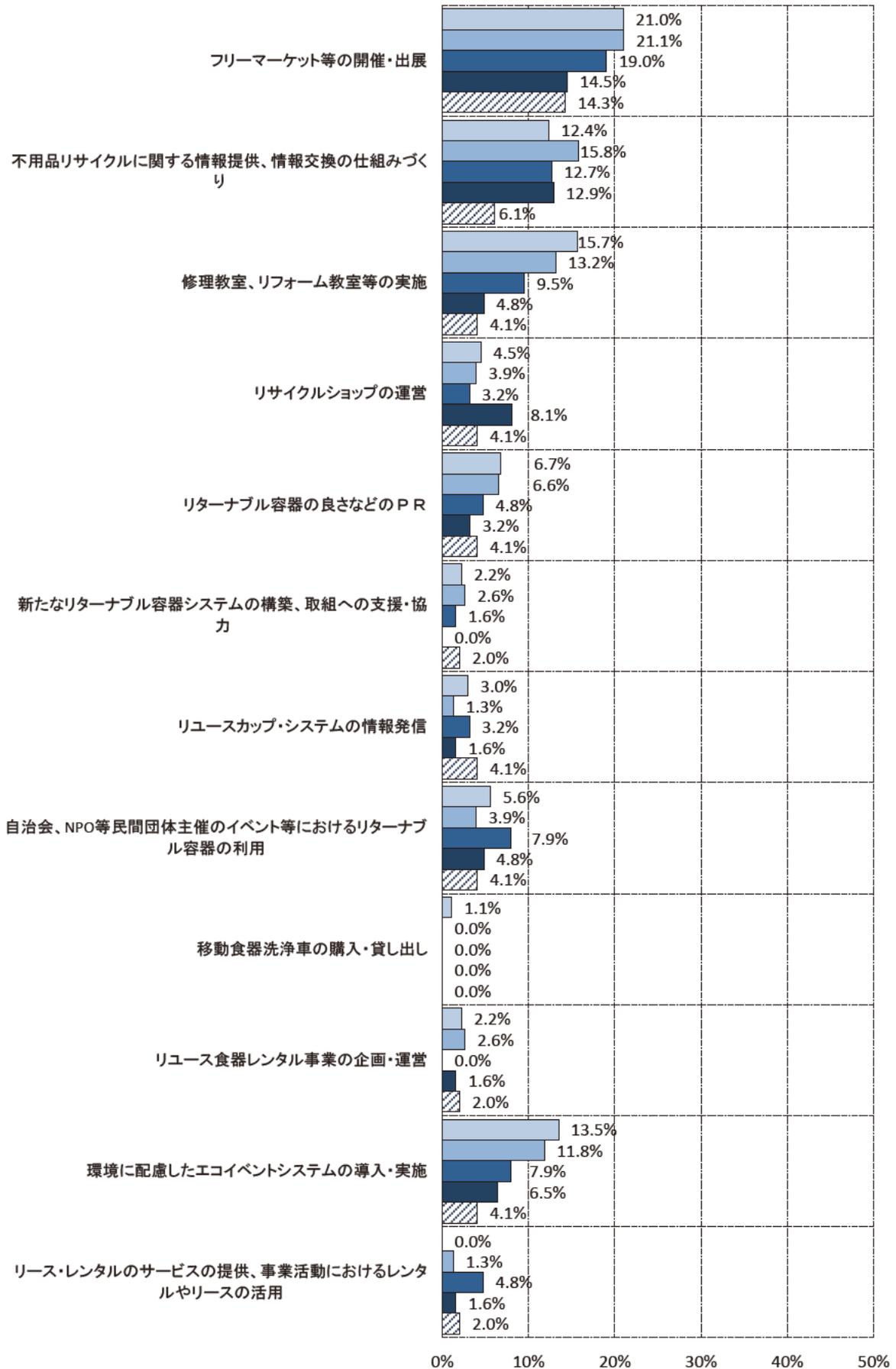


図 4-2 (1/4) 「年度別 現在行っている取組」回答率

■ 平成23年度調査
 ■ 平成24年度調査
 ■ 平成25年度調査
 ■ 平成26年度調査
 ■ 平成27年度調査

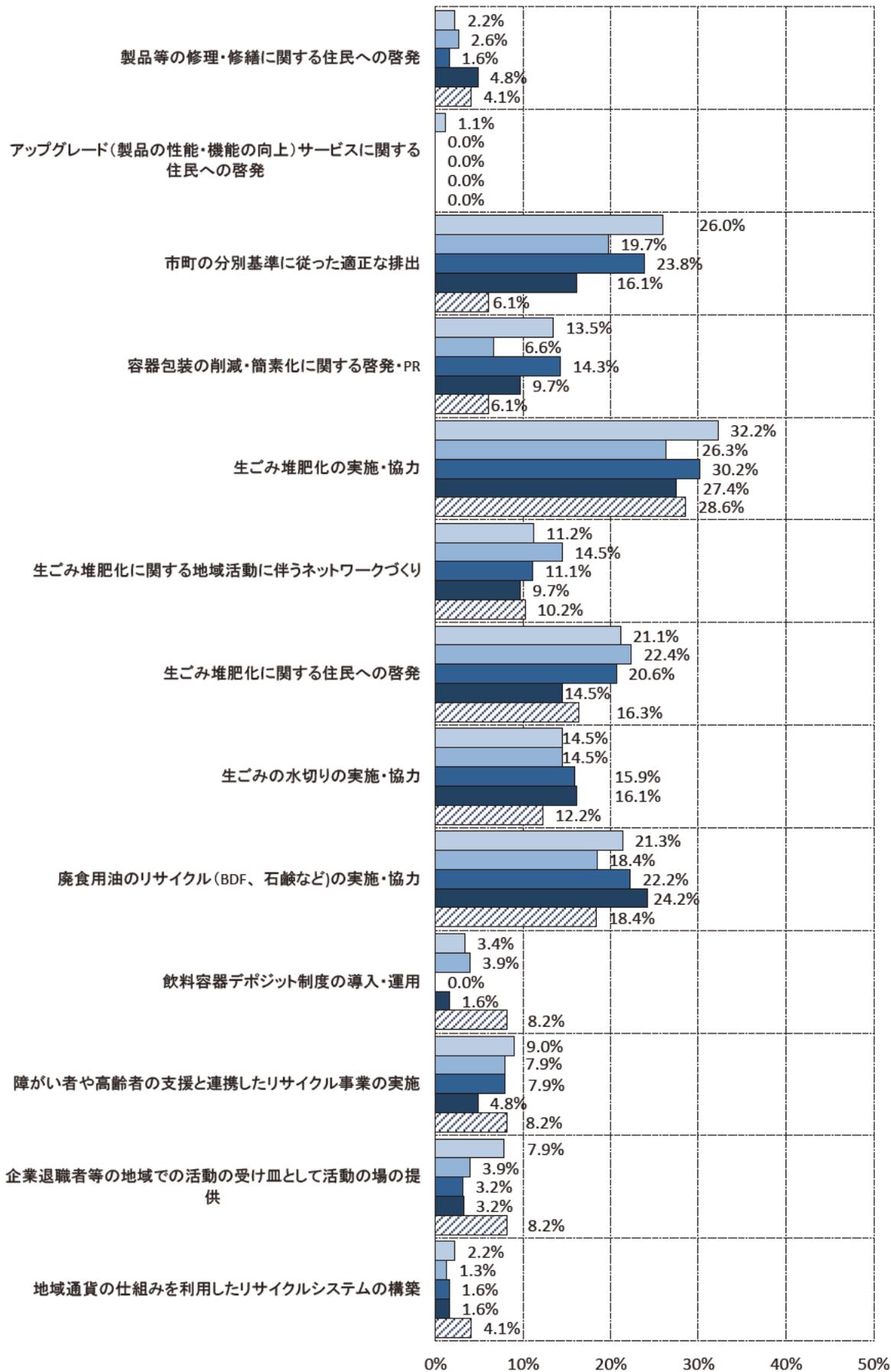


図 4-2 (2/4) 「年度別 現在行っている取組」回答率

■平成23年度調査 ■平成24年度調査 ■平成25年度調査 ■平成26年度調査 ■平成27年度調査

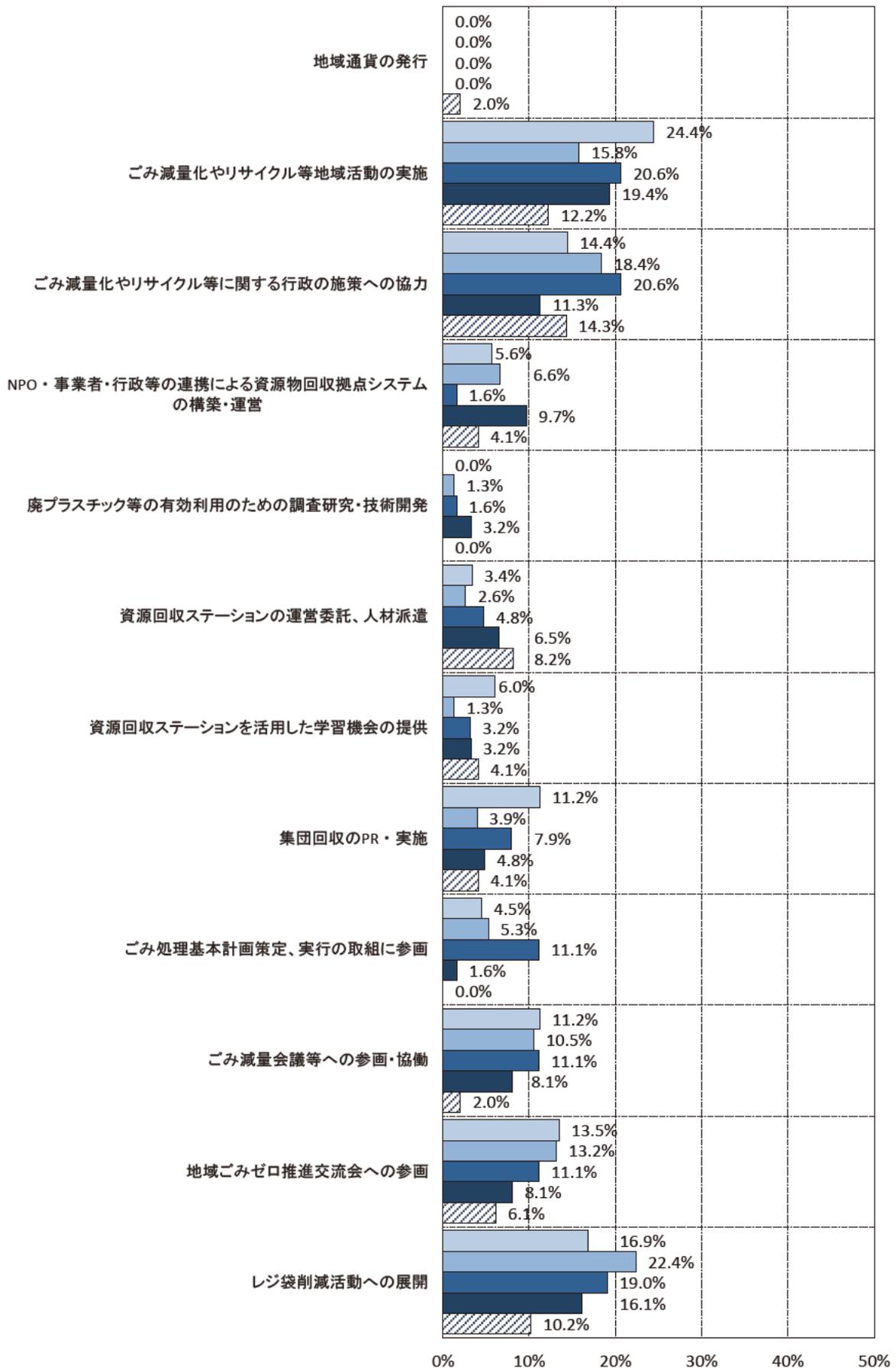


図 4-2 (3/4) 「年度別 現在行っている取組」回答率

■平成23年度調査 ■平成24年度調査 ■平成25年度調査 ■平成26年度調査 ■平成27年度調査

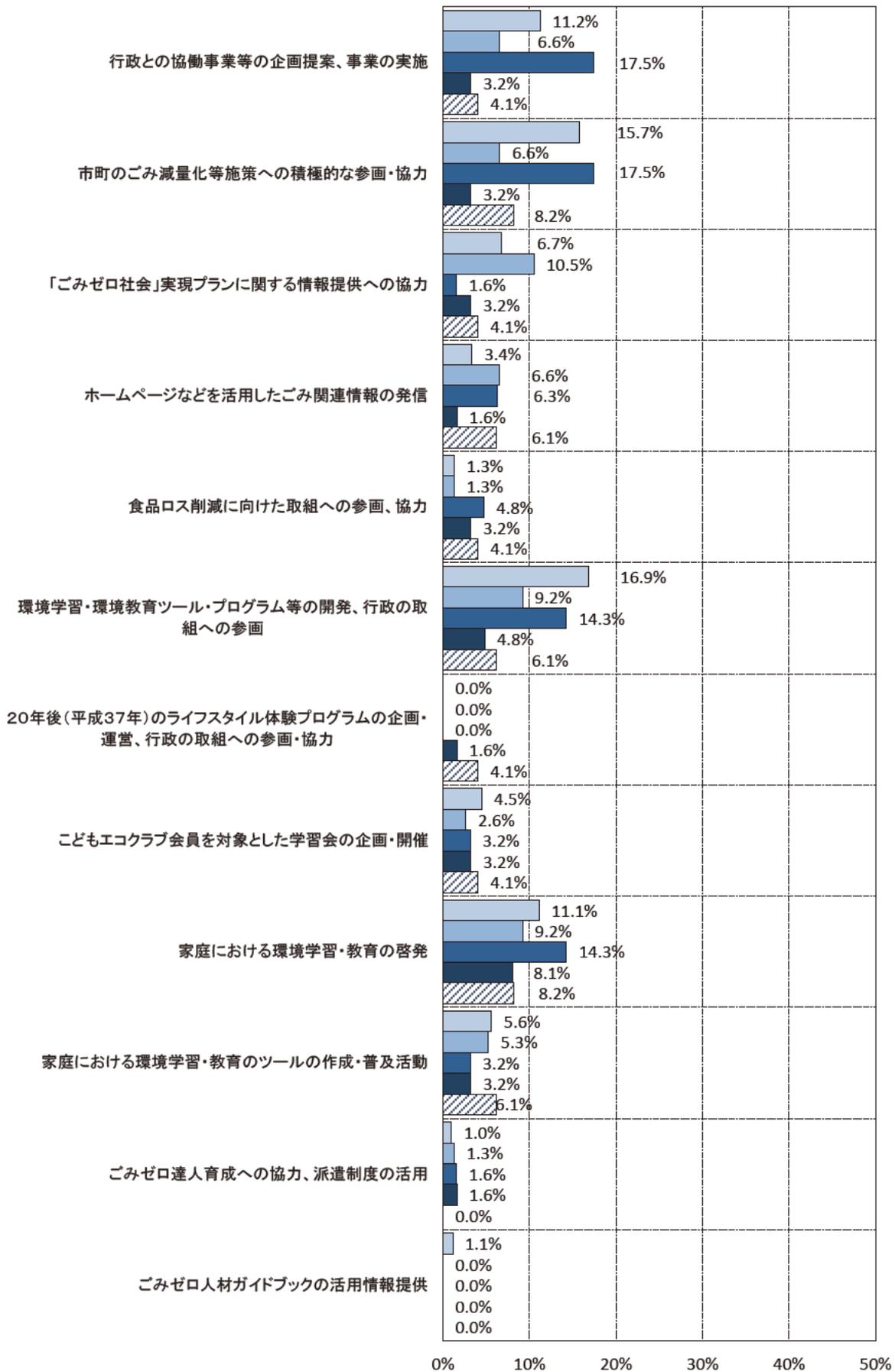


図 4-2 (4/4) 「年度別 現在行っている取組」回答率

4-2 連携の相手について

年度別の現在の連携相手は、「市町」が平成23年度から平成25年度に向けて増加したものの、平成26年度以降は減少傾向となっている。
今後連携したい相手は、「学校」、「市町」、「自治会・町内会等団体」が高くなっている。

① 年度別：現在の連携相手

番号	連携相手：回答率	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1	NPO等団体	20%	18%	19%	7%	12%
2	事業者	17%	18%	17%	17%	12%
3	学校	22%	17%	22%	19%	20%
4	自治会・町内会等団体	23%	20%	25%	24%	14%
5	市町	22%	29%	37%	27%	16%
6	県	12%	13%	17%	7%	8%

表 4-4 「年度別 現在の連携相手」回答率

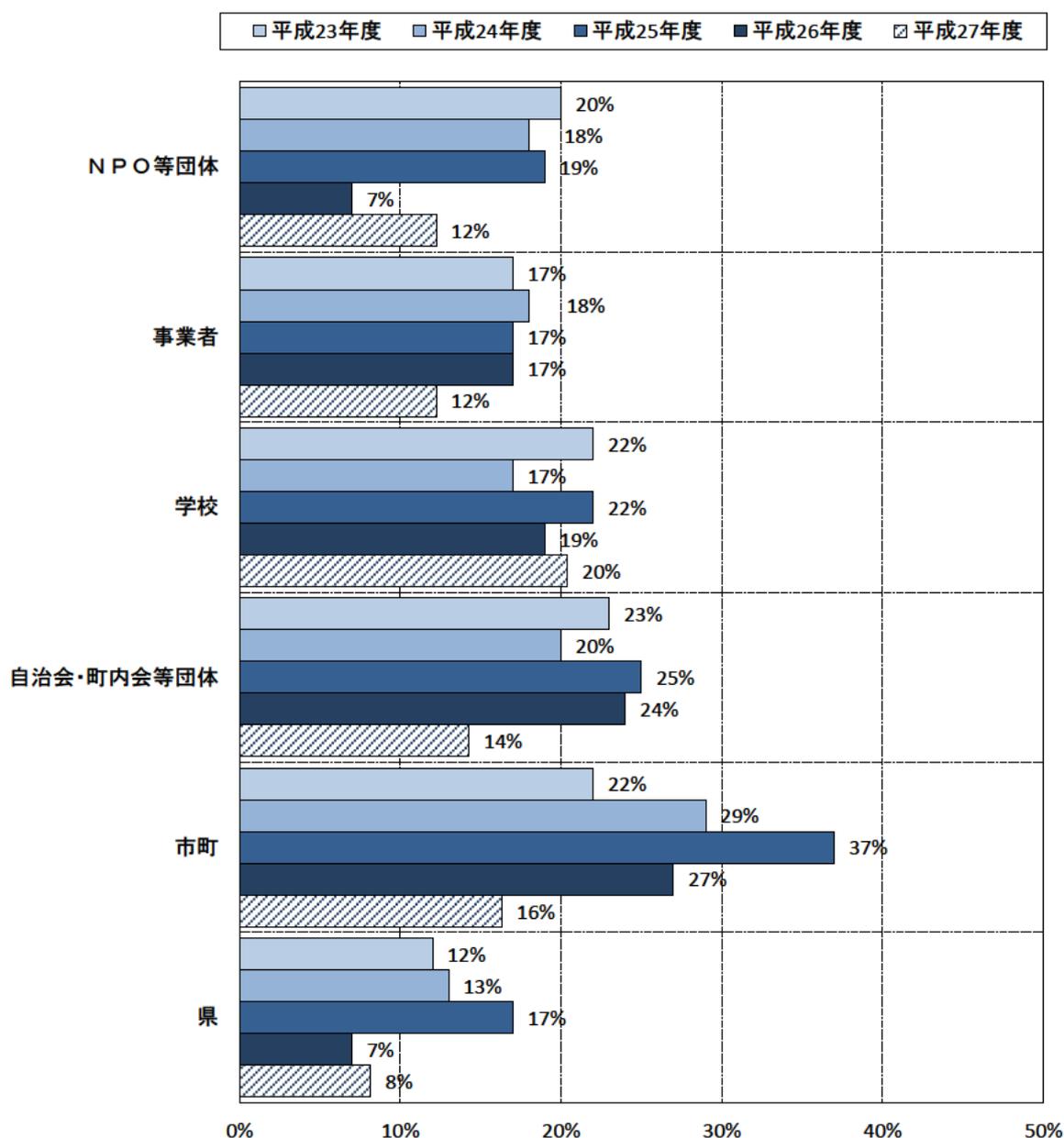


図 4-3 「年度別 現在の連携相手」回答率

② 年度別：今後連携したい相手

番号	連携相手：回答率	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1	NPO等団体	7%	4%	3%	3%	4%
2	事業者	3%	4%	5%	0%	6%
3	学校	2%	1%	6%	2%	14%
4	自治会・町内会等団体	10%	5%	3%	5%	8%
5	市町	9%	9%	6%	7%	10%
6	県	3%	4%	3%	3%	4%

表 4-5 「年度別 現在の連携相手」回答率

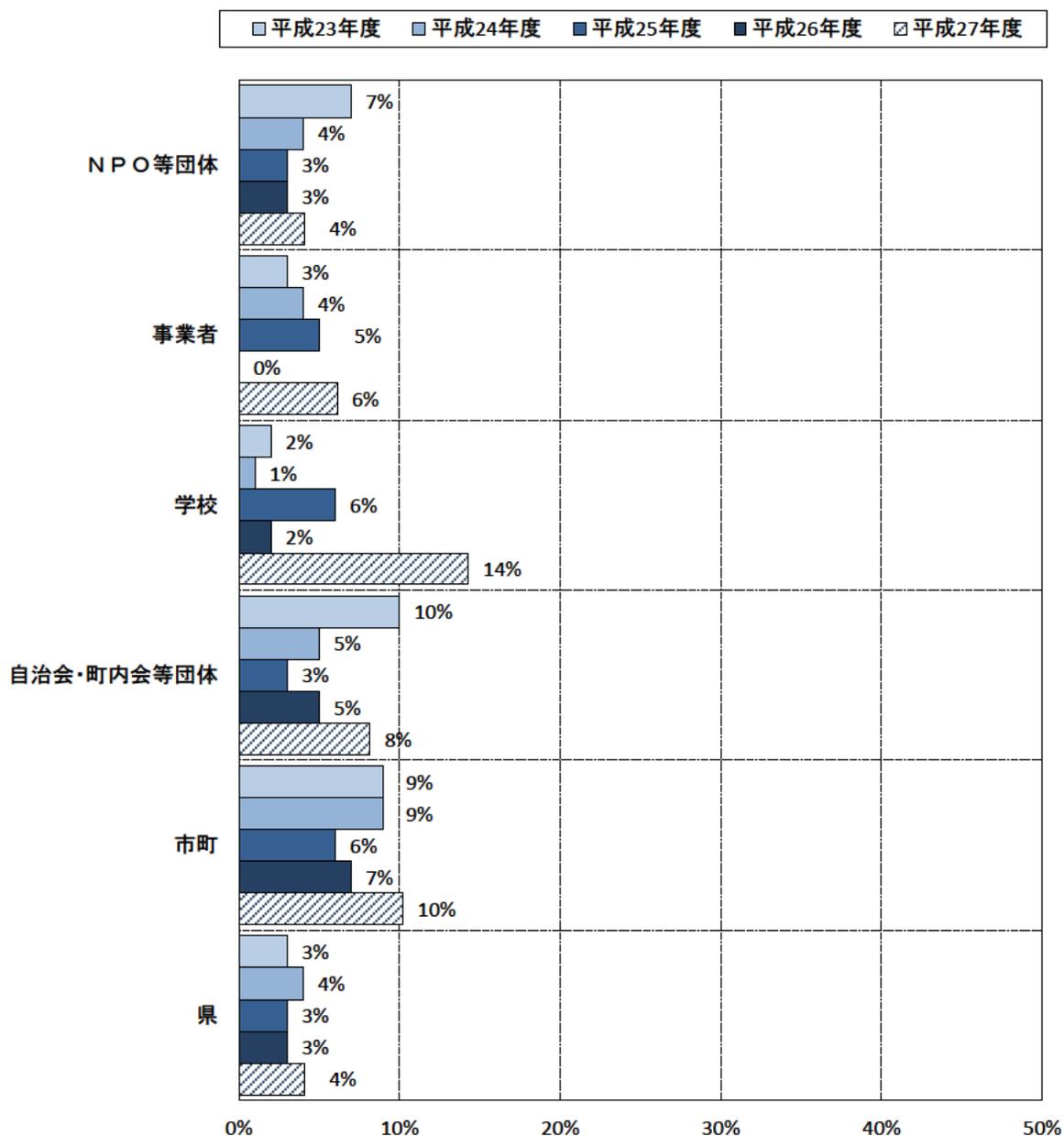


図 4-3 「年度別 現在の連携相手」回答率

4-3 県に期待する役割について

県に対する役割では、平成23年度以降、「全県的な啓発（キャンペーン等の実施）」が最も高くなっている。
 年度別では、「全県的な啓発（キャンペーン等の実施）」、「その他」については増加傾向にあるが、それ以外については減少傾向となっている

番号	県に期待する役割	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1	全県的な啓発(キャンペーン等の実施)	32%	38%	40%	40%	33%
2	調査研究や情報提供	21%	28%	17%	16%	18%
3	情報交換の場や機会の提供	36%	30%	29%	26%	20%
4	スタッフ育成の研修	18%	12%	13%	14%	4%
5	その他	9%	12%	16%	16%	12%

表 4-6 「年度別 県に期待する役割」回答率

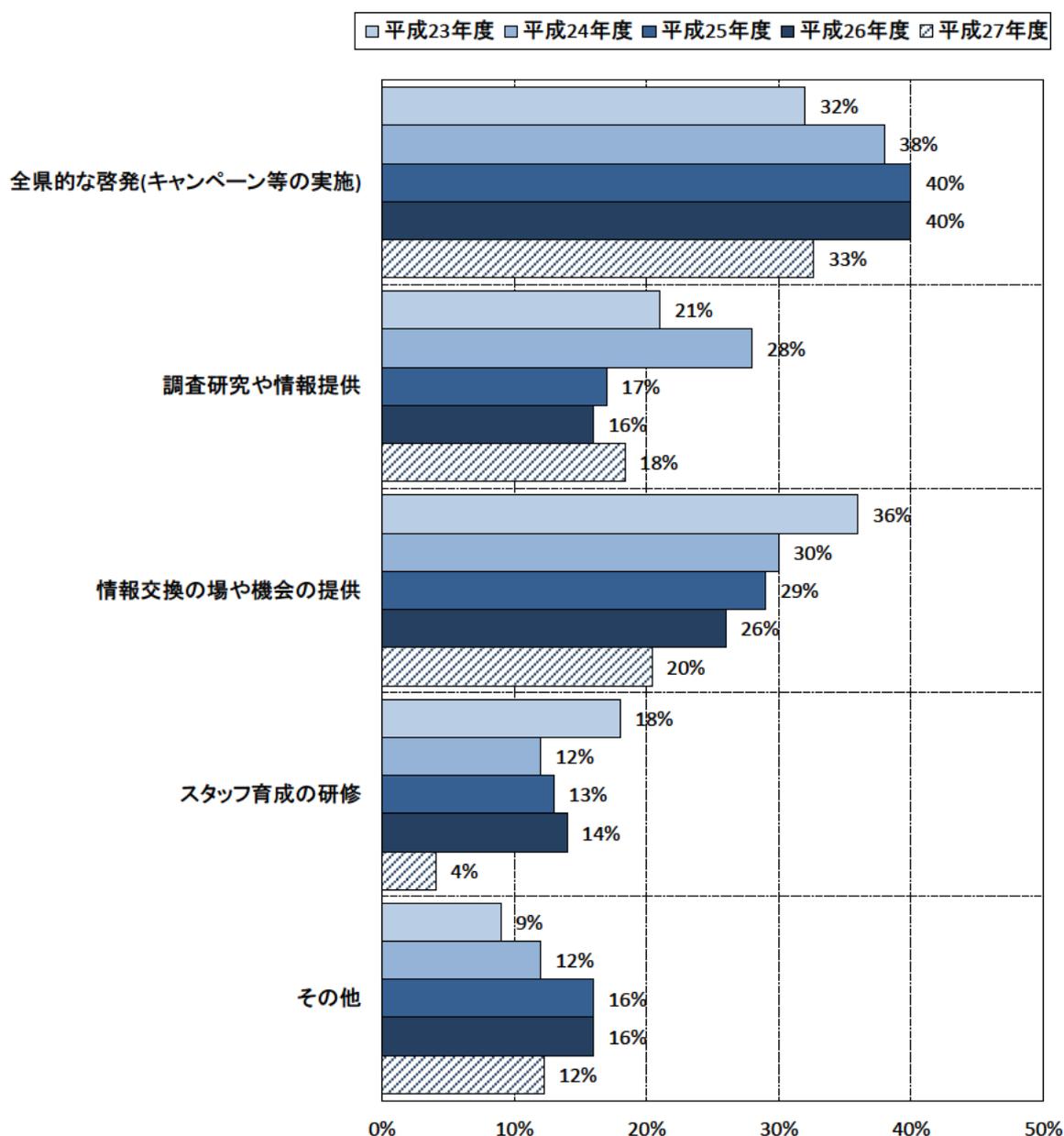


図 4-5 「年度別 県に期待する役割」回答率

5 自由記入意見まとめ

有効回答数のうち16事業所から多種多様な意見が寄せられており、内容について分類ごとに数例ずつ示す。

①清掃・美化活動等について（5団体）

- ・公共地公園の美化活動を行っています。（ごみの収集、草刈、美化）
- ・余野公園は国定公園内の自然公園で毎日たくさんの方が来園されるが基本的にはごみは各自持ち帰ってもらうことになっており、啓発も行っているが依然として、可燃性ごみ、缶、ビン等が放置されている。モラルの向上、広報の必要を考えている。また、公園内のツツジ、松の木が老化、病虫害等により枯れその処置に困っている。公園内の草、雑草等は刈り倒し自然に土に帰すべく処置をしている。
- ・伊坂ダムの周回道路の清掃（月1回）。伊坂ダムの一隅に梅の木を植樹した（約100本以上）。草木の手入れ。伊坂ダムの施設の3箇所に草壇を設置し年2回植付け（毎日手入れ、草取り）。付設の喫茶店「ダムの喫茶店」周辺の清掃、手入れ、休憩所の手入れなど。伊坂ダム周辺に「鳥の巣箱」を設置。
- ・里山での活動は間伐、草刈り、山道の整備を行っている。間伐材については、山並の階段補修、案内板等に利用していますが残った枝等につきましては現場処理をしています。
- ・年に数回地域内6海岸のごみひろい（清掃）活動を実施し、会員の数倍の地区住民の協力があります。実施後数日で台風がきて、元にもどってしまうことありますが、広報活動や清掃実施で多くの住民に海をよごさないという意識を高めてもらうことにつながればいいと思っています。又多くの参加者の交流も意義があると思っています。

②ごみのリサイクル・循環等について（3団体）

- ・廃食油リサイクル活動。
- ・主に桑名の名産蛤の貝がらの再利用ですが、特にストラップは可愛いです。蛤貝殻ストラップ、匂い貝OR貝雛も三重県でのマスコットにさせていただく場があればうれしいです。
- ・EM発酵液とEM石けん作り
- ・廃品を利用したリサイクル手芸

③環境保全について（2団体）

- ・緑化の推進。
- ・自然環境の復元実践中。

④その他の具体的活動の実施について（3団体）

- ・例えば、牛乳パックを使い防災グッズを作りあげ、全国展開し、喜ばれています。でも三重ではまだ一部ですし認められていないです。この企画と展開が防災と環境が手を組むとだれかが思うでしょう。しかし、本当のごみゼロとは、ごみを捨てるのでも、分別でもなく、そこに真の文化があればと、勝手に思っている私達です。ある物を使い、役に立つ物に作りかえる、そしてそれを発信する「お金を使うことなく」と。9月には、このグッズを使った防災講座をイタリアのミラノで開催します。楽しみにしています。
- ・各種団体や学校などから、ごみの減量についての話とリサイクル教室の依頼があり、県の発行している「もったいない名人」と「地球温暖化をみんなで防ごう！」を利用して、学習会を開いています。啓発物品など色々ご協力頂きありがとうございます。私達の活動が少しでもお役に立てるなら幸いです。

- 伊賀地域にある当市は、過疎の懸念ある地域です。したがって農業の担い手が深刻な問題であり、どうすれば若者が地域に定着するかということが第一の課題です。そんな中でネット発信による取組により大勢の若者が来るようになりました。

その要因の一つとしてつぎの様なものと考えられます。

- 1、現在の若者で農村に関心のある人はほとんど「自然に優しい」「エコツーリズム」を基本にして取り組んでおります。むしろ対応側の我々が忠告される状態です。
- 2、地域興しのイベントごみゼロ作戦等の運動に対して当然のこととしてその次に来る対策を求めている様子です。どんなことかといえば、我々社会は、企業利益を目的に行動しております。そのことから離れて物事を考えなくては運動自体が、空虚で他人ごとに見えます。一つの例を示しますと、自然栽培農業です。農薬を使って作物を使つての大量生産は問題の悪化そのものです。TPPが現実になるとき、海外からの安い農産物が最も危険ではないでしょうか。そんな時自然に優しいエコツーリズム的運動が必要ではないでしょうか。

今私どもは、自然栽培の農業を勧めようと活動しております。

又地域の伝統文化の保存活動のために《たましいの里祭り》を実践しております。お祭り自体がエコを基本とした祭りです。うまく表現できませんが仰る趣旨は十分理解しておりますが、本来のごみゼロ作戦は結果ではなく精神部分にあると考えます。

⑤その他（3団体）

- いつも調査票を送って頂き、ありがとうございます。私達、七夕会では年齢が70才以上の方ばかりなので、協力があまり出来ません。ボランティアといっても月に1回色々な行事をしている程度です。又ごみゼロの事については皆さんと話し合うように、今後気をつけます。アンケートに協力出来なくて、申し訳ありません。
- 情報紙“共創”を送付致します。創刊号は取り組みの概要がありますが、「伊勢竹鶏物語」も未利用廃棄物（野菜など）を利用しています。

6 NPO等団体アンケート 調査票

◎ まず、貴団体について教えてください。

貴団体の属性 (ひとつ選択)	<input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人（NPO法人） <input type="checkbox"/> その他の法人格を持つ法人 <input type="checkbox"/> 任意団体（企業関係者が中心） <input type="checkbox"/> 任意団体（企業関係以外の個人が中心）
貴団体名	
代表者名	
貴団体の目的 (*定款等既存資料を添付 いただければ、こちらへの 記載は不要です。)	
貴団体の環境保全に関する活動分野 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 限定せず環境保全全般、 <input type="checkbox"/> 自然保護・創出・緑化、 <input type="checkbox"/> 水質保全、 <input type="checkbox"/> 森林保全（熱帯雨林除く） <input type="checkbox"/> 大気保全（地球規模除く） <input type="checkbox"/> 廃棄物・リサイクル対策
活動を始めた時期	_____年_____月から
活動の範囲 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 地域・地区内 <input type="checkbox"/> 市町内全域 <input type="checkbox"/> 三重県内全域 <input type="checkbox"/> 全国展開（具体的に：_____）
会員数	
主たる事務所（事務局） の 所在形態 (ひとつ選択)	<input type="checkbox"/> 専用自己所有 <input type="checkbox"/> 他団体と共同所有 <input type="checkbox"/> 会員自宅や勤務先 <input type="checkbox"/> その他（_____） <input type="checkbox"/> 専用賃貸 <input type="checkbox"/> 他団体と共同賃貸 <input type="checkbox"/> 特に限定していない
主たる事務所の住所	〒
電話番号・FAX番号	
E-mail	
ホームページアドレス	

◎ 「ごみゼロ社会実現プラン」について

問1 三重県が平成17年3月に策定（平成23年3月改定）した「ごみゼロ社会実現プラン」をご存じですか？

よく知っている、 聞いたことがある、 知らない

◎ ごみの減量やリサイクルの取組状況について

問2 現在、貴団体ではごみ減量化等の取組を行っていますか？

行っている、 行っていない（⇒問4へ）

問3 【問2で「行っている」と答えた方のみお答えください。それ以外の方は問4へ】

現在、貴団体が行っているごみ減量化等の取組は何ですか？

今後、力を入れていきたい取組は何ですか？それぞれにあてはまる項目の□にチェックをつけてください。

また、現在、すでに実施している場合は、取組内容を〔 〕欄へ具体的にご記入ください。

基本 取組 番号	取 組 内 容	現在行 っている 取組	今後力 を入れたい 取組
3-1	フリーマーケット等の開催・出展 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-1	不用品リサイクルに関する情報提供、情報交換の仕組みづくり 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-1	修理教室、リフォーム教室等の実施 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-1	リサイクルショップの運営 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-2	リターナブル容器の良さなどのPR 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-2	新たなリターナブル容器システムの構築、取組への支援・協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-2	リユースカップ・システムの情報発信 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-2	自治会、NPO等民間団体主催のイベント等におけるリターナブル容器の利用 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-2	移動食器洗浄車の購入・貸し出し 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

基本 取組 番号	取 組 内 容	現在行 っている取組	今後力を 入れたい 取組
3-2	リユース食器レンタル事業の企画・運営 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-2	環境に配慮したエコイベントシステムの導入・実施 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-3	リース・レンタルのサービスの提供、事業活動におけるレンタルやリースの活用 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-4	製品等の修理・修繕に関する住民への啓発 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-4	アップグレード（製品の性能・機能の向上）サービスに関する住民への啓発 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4-1	市町の分別基準に従った適正な排出 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4-2	容器包装の削減・簡素化に関する啓発・PR 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5-1	生ごみ堆肥化の実施・協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5-1	生ごみ堆肥化に関する地域活動に伴うネットワークづくり 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5-1	生ごみ堆肥化に関する住民への啓発 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5-1	生ごみの水切りの実施・協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5-2	廃食用油のリサイクル（BDF、石鹼など）の実施・協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-1	飲料容器デポジット制度の導入・運用 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-2	障がい者や高齢者の支援と連携したリサイクル事業の実施 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-2	企業退職者等の地域での活動の受け皿として活動の場の提供 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

基本 取組 番号	取 組 内 容	現在行 っている 取組	今後力を 入れたい 取組
6-3	地域通貨の仕組みを活用したリサイクルシステムの運営 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-3	地域通貨の発行 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-3	ごみ減量化やリサイクル等地域活動の実施 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-3	ごみ減量化やリサイクル等に関する行政の施策への協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-4	NPO・事業者・行政の連携による資源物回収拠点システムの構築・運営 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-6	廃プラスチック等の有効利用のための調査研究・技術開発 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7-3	資源回収ステーションの運営受託、人材派遣 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7-3	資源回収ステーションを活用した学習機会の提供 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7-3	集団回収のPR・実施 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-1	ごみ処理基本計画策定、実行の取組に参画 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-1	ごみ減量会議等への参画・協働 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-1	地域ごみゼロ推進交流会への参画 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-2	レジ袋削減活動の展開 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-3	行政との協働事業等の企画提案、事業の実施 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-3	市町のごみ減量化等施策への積極的な参画・協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-4	「ごみゼロ社会」実現プランに関する情報提供への協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

基本 取組 番号	取 組 内 容	現在行 っている取組	今後力を 入れたい 取組
8-4	ホームページなどを活用したごみ関連情報の発信 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-5	食品ロス削減に向けた取組への参画、協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-1	環境学習・環境教育のツール・プログラム等の開発、行政の取組への参画 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-1	20年後（平成37年）のライフスタイル体験プログラムの企画・運営、行政の取組への参画・協力 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-1	こどもエコクラブ会員を対象とした学習会の企画・開催 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-1	家庭における環境学習・教育の啓発 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-1	家庭における環境学習・教育のツールの作成・普及活動 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-2	ごみゼロ達人（※1）育成への協力、派遣制度の活用 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-2	ごみゼロ人材ガイドブック（※2）の活用・情報提供 具体的な取組：〔 〕	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※1 ごみゼロ達人：ごみゼロに関するさまざまな分野における専門的な技術や知識をもち、ごみゼロの“こつ”を伝授する人のことを言います。

※2 ごみゼロ人材ガイドブック：ごみ減量化に熱心に取り組んでいる人たちを紹介する名簿などを言います。

問4 貴団体で、ごみ減量化の取組の連携相手はどこですか？

また、今後、どのような相手と連携したいですか？

当てはまる項目の□にチェックするとともに、取組内容を具体的に記入してください。

連携相手	連携の状況
NPO等団体	<input type="checkbox"/> 現在連携している 具体的な取組：〔 〕
	<input type="checkbox"/> 今後連携したい 具体的な取組：〔 〕
事業者	<input type="checkbox"/> 現在連携している 具体的な取組：〔 〕
	<input type="checkbox"/> 今後連携したい 具体的な取組：〔 〕

学校	<input type="checkbox"/> 現在連携している 具体的な取組： () <input type="checkbox"/> 今後連携したい 具体的な取組： ()
自治会・ 町内会等団体	<input type="checkbox"/> 現在連携している 具体的な取組： () <input type="checkbox"/> 今後連携したい 具体的な取組： ()
市町	<input type="checkbox"/> 現在連携している 具体的な取組： () <input type="checkbox"/> 今後連携したい 具体的な取組： ()
県	<input type="checkbox"/> 現在連携している 具体的な取組： () <input type="checkbox"/> 今後連携したい 具体的な取組： ()

問5 貴団体では、県に対してどのような役割を期待していますか？（複数選択可）

- 全県的な啓発（キャンペーン等の実施）、
 調査研究や情報提供
 情報交換の場や機会の提供、
 スタッフ育成の研修
 その他（具体的に：_____）..

問6 県では、日頃の活動内容の発表や情報交換など参加者同士の情報交流、先進事例やリサイクル制度等についての交流会を開催しています。
実り多き交流会とするため、皆様のご意見を参考とさせていただきますので、希望するテーマ、内容等をお聞かせください。

.....

.....

.....

.....

問7 「ごみゼロ社会」実現に向けて、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

問8 県では、ごみゼロHP（URL <http://www.eco.pref.mie.lg.jp/gomizero/>）の「活動団体マップ」にてごみゼロ活動団体の紹介（現在32団体掲載）をしています。貴団体の情報についてHPに掲載させていただいてもよろしいですか？

- はい いいえ すでに掲載している

問9 平成19年に誕生した三重県ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」をご存じですか？

- 知っている 知らない



三重県ごみゼロキャラクター
「ゼロ吉」



「ゼロ吉」 着ぐるみ

「ゼロ吉」とその家族ゼロ吉ファミリーはごみゼロ社会の実現に資する場合には、自由に使用していただけます。また、ごみ削減を啓発するDVDや「ゼロ吉」着ぐるみの貸し出しも行っています。ご希望される場合はあらかじめ三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課までお問い合わせください。

※貴団体において、ごみの減量やリサイクル以外の環境取組を実施している場合は、ご自由にご記入ください。

質問は以上となります。お忙しいところ調査にご協力いただきましてありがとうございました。

